

社団法人 日本ジュニアヨットクラブ連盟

平成20年度第2回通常総会議事録

日 時 平成21年2月21日（土）10時30分～12時30分
場 所 (財)ブルーシーアンドグリーンランド財団 会議室
東京都港区虎ノ門1-15-16 海洋船舶ビル9F

1. 定 足 数 の 確 認

出席会員22名、委任状32名、合計54名。従って正会員現在数82名の2分の1を超えて第28条（総会成立）の定足数に達しており、本総会の成立を確認した。

2. 開 会 の 挨 拶 佐藤 精知夫 副会長

石原会長が公務で多忙のため遅れているので、佐藤副会長が開会の挨拶を行った。

佐藤副会長 挨 拶

先日石原会長とお会いした時に、会長から、役員改選期ですが重要な年なので現理事の皆様には出来るだけ引き続きの協力をお願いしたいとお話がありました。

今年の全国大会はオリンピック東京招致のアピールの為海外から10カ国を招待し国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2009を東京都若洲で行うことになりました。

東西日本地区オープンヨット大会もあり皆様も大変忙しいと思いますが、体に気を付けて頑張ってください。

尚、石原会長の秘書岩崎純氏が出席されご挨拶され、会長の公務の現状の説明があった。

3. 来 賓 の 祝 辞

(1) (財)日本セーリング連盟、前田専務理事にご挨拶をお願いしたが、(財)日本セーリング連盟の理事会、評議員会と重なり、会議場も王子のオリンピック強化合宿所なので時間的に出席が無理につき皆様に宜しくとの事だった旨司会から説明あった。

(2) (財) B&G 財団、朝比奈課長

毎年総会会場として利用頂き感謝しております。

広渡専務理事が挨拶する予定でしたが急の出張が入り出席できませんので宜しくとの事でした。尚、非常に残念ですけど次回以降の総会について、この会場が土・日・休日は使用出来なくなった事ご了解頂きたい。（週日は可能）

4. 議長選出

定款第26条により会長が議長となるどころ公務の為到着が遅れている為、定款第14条の2により、佐藤精知夫副会長が議長に選出された。

5. 議事録署名人選出

定款第30条による議事録署名人選出は議長一任の議決により、以下の2名が議長より推薦され全会一致で選出された。

小山 利男 氏（長野県ジュニアセーリング連盟代表）

倉島 良舟 氏（B&G新潟海洋クラブ代表）

6. 報告事項（その1）

（平成21年度事業計画書(案)、同収支予算書(案)の説明を理解しやすくする為、平成20年度中間事業報告書及び同中間財務諸表を先に説明報告する事とした。）

伊藤専務理事より配布資料に沿って平成20年9月末までの平成20年度中間事業報告書及び中間財務諸表について説明がなされた。

平成20年度の国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2008は和歌山セーリングセンターで開催し、第28回日本少年少女オープンヨット大会は山中湖村の東日本地区大会と島根県安来市の西日本地区大会として開催しました。東西日本地区大会は東日本地区は選手115名で総勢260名の参加となり大成功で終了しましたが、西日本地区大会は同時期にJSAF主催のユースセーリングチャンピオンシップが唐津で行われたのでシーホッパー級、レーザー級の参加が全く無くなった事と、直前にOP級九州大会を同時期に開催決定した事で、OP級も例年より少なく初級者、上級者合計でも31艇だけの大会になったことは今後の西日本地区大会継続について検討すべき問題だと思えます。

アサヒ飲料(株)、(株)ライフサイエンス研究所とも引き続き賛助会員としてご支援が頂けることになりましたが、アサヒ飲料(株)には普及大会への協賛も改めて再度お願いしたいと考えています。

三起商行(株)からは引き続き東京若洲でのジュニアヨット国際親善レガッタにご支援頂き、ミキハウスカップ2008を9月に開催しました。

アビームコンサルティング(株)には、一昨年、昨年と全国大会への特別協賛を頂き、今後も引き続きご支援頂けることとなっておりますが、東日本地区大会への特別協賛は今後は出来ないと連絡を受けています。

以前からご支援頂いているエスビー食品(株)、第一三共(株)、大塚製薬(株)にも引き続き後援して頂けるので連盟財政は少しずつ余裕が出来つつあるが、引続き経費節減に努めて行きます。

7. 議案審議

1) 第一号議案 平成21年度事業計画書(案)承認の件

伊藤専務理事より配布資料に沿って平成21年度事業計画書(案)の説明を行った。

オリンピック2016の開催地が今年の10月2日にデンマークのコペンハーゲンIOC総会で決まるのに先駆け、東京開催招致支援の為「国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2009」を東京オリンピック会場予定の東京都若洲で、招致決定に影響力のある外国チームを10カ国招待して開催予定です。「韓国、ロシア、ニュージーランド、中国、オーストラリア、イタリア」の6カ国の参加が決まり、「タイ、シンガポール、デンマーク、ベルギー、イギリス」5カ国が回答待ちです。

第29回日本少年少女オープンヨット大会は「東日本地区大会」が山梨県山中湖、「西日本地区大会」が広島県観音マリーナで開催予定で、詳細は後ほど開催地の方から説明を頂きます。

アサヒ飲料(株)には昨年から普及大会への協賛が頂けない状況ですが、賛助会員は今年も続けて頂けるとのことですので、再度大会への協賛もお願いし、地方普及大会を開催したいと考えています。

当連盟も環境のことを重要と考え大会終了後に海浜清掃活動を行っています。

鳥取県ジュニアヨット協会代表者でもある内藤理事が、長年地元での清掃活動を環境庁に認められて大会への支援が頂ける可能性があるというので状況報告をお願いしたのですが本日都合が悪くなり出席出来ませんでした。今後打ち合わせてゆきます。

シーホッパー級、レーザー級の各大会への参加が非常に少なくなって来たので各クラブに出来るだけ参加を増やす努力をしてもらいたい。

事務局の負担を軽くする為、現況報告書、年会費等はなるべく督促しないで済むようにして頂きたいをお願いします。

その後、議長より第一号議案の承認を求めたところ、全会一致で承認可決された。

2) 第二号議案 平成21年度収支予算書(案)

伊藤専務理事より配布資料に沿って平成21年度収支予算書(案)について説明を行った。

一般会計、特別会計Ⅰ、Ⅱ、Ⅲのそれぞれにつき説明した。

特別会計Ⅰ(国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2009)は、事業計画書でも説明したように、2016年東京オリンピック招致活動支援の国際大会として、東京都及びスポーツ振興基金から例年以上の助成金が得られる見通しで計上した。

その他の一般会計、特別会計Ⅱ、Ⅲは、ほぼ例年通りの規模の計上となった。

その後、議長より第二号議案の承認を求めたところ、全会一致で承認可決された。

3) 第三号議案 「理事17名・監事2名選任」(案)

伊藤専務理事より配布資料に沿って議案提案趣旨について経緯を説明した。

理事・監事の選任は例年6月開催の当該年度の第1回通常総会に於いて審議していたが、監督官庁の文部科学省から、新会計年度に入る前に選任するようにとの指摘があり今回提案することになった次第です。

新しい理事を増やしたいと思い、委員で活動して頂いている「浜崎 濠次郎氏」「玉置 純氏」のお二人に理事をお願いしました。

定款上理事の人数は15名から20名ですので今後更に3名位お願いしたいと考えています。

その後、議長より第三号議案の承認を求めたところ、全会一致で承認可決された。

ここで議長から、一旦総会を中断し新たに選任された理事による臨時理事会の開催を求める提案を議場に諮ったところ全会一致で可決されたので、直ちに会議を臨時理事会として、理事17名(出席13名、欠席4名、理事現在数の3分の2以上の出席により成立)の互選により、吉村茂理事が議長となり、会長、副会長、専務理事、常務理事の選任について諮ったところ、候補については議長の推薦に一任するとの動議が出され全員が賛成したので、吉村理事より、「会長に石原伸晃氏、副会長に佐藤精知夫氏、専務理事に伊藤雅宣氏、常務理事に安井清氏と小野一臣氏」を推薦する案が説明され、全員の賛成により可決決定された。

臨時理事会吉村議長より、以上により臨時理事会を閉会として総会を再開する旨宣告した。

佐藤精知夫副会長が再び総会議長席に着き総会の再開を宣告した。

議長より、吉村理事に対し臨時理事会の結果について報告を求め、吉村理事より、臨時理事会において理事の互選により、会長に石原伸晃、副会長に佐藤精知夫、専務理事に伊藤雅宣、常務理事に安井清、小野一臣が選任された旨報告された。

議長は、以上をもって平成20年度第2回通常総会の議案の審議は全て終了したので午後12時30分閉会を宣した。

8. 報告事項(その2)

- 1) 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2008の(和歌山)大会実施報告について
開催地和歌山県セーリング連盟山本嘉一理事長から、昨年の大会が無事成功裡に終了出来たことと参加頂いたクラブへのお礼が述べられた。

レースを運営してみて、子供たちの風のフレに敏感なことに驚いた事とレースを楽しませてもらったとの感想が述べられた。

2) 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会 2009(東京大会)について

東京都ヨット連盟落合光博副理事長より、開会式場の晴海客船ターミナル、宿泊ホテルの海員会館のパンフレット等により準備状況の説明が行われた。

小野担当理事より例年より多い金額のスポーツ振興基金助成の申請をした旨報告された。

3) 第29回日本少年少女オープンヨット大会(東日本地区大会)について

山梨県セーリング連盟田辺文得理事長より、実施要項(案)に基づき、水面は昨年と同じであることと、レース会場、宿泊所その他の準備状況の説明がなされた。

4) 第29回日本少年少女オープンヨット大会(西日本地区大会)について

開催地広島観音マリーナ檜皮氏が都合がつかず本日出席出来ないので、東西日本地区大会担当小松理事より、実施要項(案)に基づき、開催会場が広島県広島観音マリーナであることと準備状況の説明がなされた。

9. 閉会の挨拶

司会進行の吉村事務局長よりこれで総会での報告事項が終了したことが案内された。

最後に、公務の為遅れていた石原伸晃会長が到着されたので、閉会の挨拶があり、散会した。

石原会長 挨拶

本日は公務で遅参して皆さんの熱心な総会議論に参加出来ず失礼しました。

日頃連盟の活動、大会準備、運営に皆さんのご協力を頂き有難うございます。

政界もいろいろと忙しいですが、大会には是非出席するよう努力して子供たちの元気なセーリングを見せて頂きたい。

2016年オリンピックを東京に招致する活動に連盟も協力して皆さんでオリンピックを東京で楽しみましょう。

連盟の十分な活動の為に資金支援の企業等へのお願いも努力します。

(12時30分に終了する。)

上記の決議を明確にするため、議長及び議事録署名人は記名、押印する。

平成21年2月21日

議長

東京都杉並区本天沼3-23-2

佐藤 精知夫 (印)

議事録署名人

長野県長野市田子347

小山 利男 (印)

(長野県ジュニアセーリング連盟代表)

議事録署名人

(住所)

倉島 良舟

(B&G新潟海洋クラブ代表) (印)